

今月号は私、ふるさと納税に関する業務を行っている石井が担当します。町広報6月号でも紹介させていたしましたが、埼玉県川口市出身の26歳です(見たよ!と声をかけていただいた方々、ありがとうございます!)

趣味は料理、水族館巡り(特に深海魚・カワウソ)です。7の付く日や20日・30日の5%OFFの日はもれなく買い物をしていきます。得意料理は?と聞かれると困ってしまうのですが、買い物に



私たちが身近に感じて

こんにちは、石井翔馬です。今月号より連載で、地域おこし協力隊員の紹介と活動の様子をお伝えすることにしました。栗山町に来てまだまだ日の浅い私たちが、広報を通して少しでも身近に感じていただければ幸いです。



行って安かったものでパッと作るということをモットーにしています。

普段の活動は、主にふるさと納税の返礼品の情報を町外に発信することや、全国からいらしている寄附金の手続き、問い合わせの対応などを行っています。

最長3年という限られた任期ですが、卒業後も栗山町で生活していくことを視野に入れて日々活動していきますので、これからよろしく願います。

こんにちは!

私たちが栗山青年会議所です。



夢・希望を持つことの大切さ

今、私たちの国・地域では、雇用年金、保険制度などさまざまな課題が山積し、将来に対する不安が大きくなっています。

このような社会環境の下では明るく、楽しい話題も少なくなっているように思えます。地域全体として人口減少、経済の衰退、少子高齢化など、ある面では「あきらめ」の気分が蔓延し、そこでは夢や希望といった前向きな気持ちを持ちづらい状況になっているようです。

この「夢」ということについて、最近私が強く共感した2つの話があります。

1つ目は、「夢を持つことの意味」についての話で、トヨタ自動車の幹部の方の手記です。

「今、この社会にある、あらゆるものは、昔だれかが夢見たものです。携帯電話、自動車、飛行機など、今の私たちの生活に欠かせない便利なものですが、それらも昔、誰かが夢に見て、作り出されたもので、夢を

持つということは非常に大切なことで、夢、希望がなくては、私たちの社会は前進しません。良くならない。ぜひ、夢が溢れる国にしてみたい」という話でした。

2つ目は、大リーグで日米通算ですが新しい安打記録を塗り替えたイチロー選手の話です。

イチロー選手も、トヨタ自動車の幹部の方と同じように、夢を持つことの大切さを語っています。

「人間は夢を捨て、不可能だと思った瞬間から、できない理由を探し出し、本当に成功しなくなる。何よりも自分で限界を作ってしまうことが一番の問題だ。勝手に限界を作らずに、夢を持ちチャレンジする気持ちを持つこと。そこから全てが始まる」といった話です。

この二つの話を聞き、私も、まったくそのとおりだと感じました。感じたことの1つは、人が「夢」を持たなければ社会の前進はないということです。そして、もう一つ感じた

ことは個人のレベルでも、多くの人は自分自身で限界を作っているのだから、夢を持ちチャレンジすることで可能性は無限に広がるということです。

今の時代、私たち大人自身が、どれだけの夢、希望を持っているのか?これは非常に大切なことだと思います。「国づくりは、人づくり」人づくりは、今を生きる私たち大人の問題です。

大人の背中を見て育つ子どもたちを考えると、やはり、このままではいけないと思います。私自身も、しっかりと夢・希望を持ち、頑張っていきたいと思えます。皆さんもぜひ、素敵な夢をたくさん持つってください。

一般社団法人栗山青年会議所
理事長 蛸名 勇人

【お知らせ】

7月24日(日)・25日(月)に、一般社団法人栗山青年会議所主催の「青少年育成事業」を行います。たくさんのご参加をお待ちしています。(詳細は各小学校にチラシを配布します)



次代を担う子どもたちに「サケ稚魚放流」や「青少年育成事業」など夢や希望を与えるための事業を展開しています

こんにちは! 町史編さん室です

栗山は地域史の宝庫です!

町広報6月号でも紹介させていただきましたが、町民の皆さんに町史編さん事業に対する理解を深めていただけるように、今月から町史編さんだより「こんにちは! 町史編さん室です」で、さまざまな情報提供をしていきます。

今月号は「地域史」についてです。「温故知新」という言葉は、皆さんご存じだと思います。「故(ふる)きを温(たず)ねて新しきを知る」と訓読、昔のことを復習したり研究して、新しい知識や道理を得るという意味ですね。

この言葉が典拠されている孔子の「論語」は、2500年前に書かれたものですが、現代でも通じる教えです。

町史編さんをしている中で、あらためて栗山町の歴史を知る上で、これまで多くの地域で発行された「地域史(郷土史・部落史)」は、愛郷心に支えられる大切なふるさと栗山の「歴史遺産」だと思えます。



No.1

栗山町史編さん室
☎7820

地域史名	発行年	地域史名	発行年
角田村村史	昭和15年	南角田部落史	昭和59年
湯地部落史	昭和34年	部落史 さくらやま	昭和61年
中里部落史	昭和45年	中里部落史(第2)	昭和61年
あら山(東山)	昭和46年	ふるさと 旭臺	昭和62年
郷土史 あのろ	昭和52年	富士部落史	昭和63年
南学田部落史	昭和54年	部落史 共和	昭和63年
みその85年史	昭和57年	東山開拓50周年記念誌	平成9年
郷土史 北学田	昭和57年	郷土史 つぎたて	平成10年
部落史 はとやま	昭和59年	黎明の郷 角田	平成14年

まちの駅 イベント 7月

【問い合わせ】

まちの駅 「栗夢プラザ」
☎ 73-5515 ・ Fax 73-5535
開館時間 10:00 ~ 17:00

第2回くりやま景観 フォトコン作品展

ふるさと栗山の魅力が詰まった作品の
数々。ぜひご覧ください。

期 間 / 7月1日(金) ~ 16日(土)



カルチャープラザ「Eki」での作品展の様子

くりやま夏まつり —栗夢プラザの催し物—

①栗山手打ちそば愛好会による本格手
打ちそば会場

②大型バイクの特別展示

期 間 / 7月22日(金) ~ 23日(土)

大好評！手打ちそば ※限定 30食

★今月の「そばの日」

7月1日・8日・15日・29日
(毎週金曜日 11:00 ~)

【ホール・会議室ご利用のご案内】

サークルや団体の催し、商品の展示会
などでのご利用をお待ちしています。ま
ずはご相談ください！

栗山公園 だより Vol.100

【問い合わせ】

栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 たかはしダリア
最新情報を簡単アクセス
URL
http://t-daria.com/parktop
※QRコードは「株式会社デンソーウェーブ」の登録商標です。



☆☆☆ウッドフィッシング☆☆☆

木製の手作り魚で釣り体験してみませんか？
みんなで仲良く木に触れて、楽しい時間を過ごしましょう♪
仲間の輪を広げてくださいネッ★
たくさんのかわいい魚たちが待っていますよ!!

★日 時 7月1日(金) ~ 31日(日)

★場 所 なかよし動物園

★時 間 10:00 ~ 16:00

★料 金 無料

※参加してくれたお友達には、かわいい生茶パンダのストラ
ップをプレゼント♪お友達を誘って遊びに来てください。お揃
いのストラップをつけよう!!



なかよし動物園の人気者、
さくら&マロンも待っています★
遊びに来てくださいね♪



消費生活 相談室 です

南空知消費生活相談室

毎週 13:00 勤労者
月・木曜日 ~ 16:00 福祉センター
毎月 13:00
第2・4水曜日 ~ 15:00 ☎ 72-3581

のどや食道を傷つけることも！ 薬の包装シートの誤飲に注意

【国民生活センター相談事例】

朝食後、家族が切り取って渡した
内服薬を PTP 包装シートごと飲み込
んだ。

のどにつかえた感じがあり、近所
の病院にかかった後、救急車でほか
の病院に運ばれ、胃カメラで食道か
ら PTP 包装シートを回収した。
(90歳代男性)



■アドバイス

- ・PTP 包装シートを切り1錠ずつにすると、飲みやすいサイズ
になってしまう上に、切った角が鋭くなり危険です。1錠ず
つ切り離してはいけません。
- ・万が一 PTP 包装シートを誤飲した場合、のどにつかえるなど
の違和感があったら医療機関を受診しましょう。



幼稚園・保育園の 一時保育を利用しませんか

町内3カ所の幼稚園・保育園ではそれぞれ一時保育事業を行っており、次のような
場合、お子さんを一時的にお預かりしています。

- ①就労や就学の場合
- ②緊急の用事の場合(病気・事故・災害・出産・冠婚葬祭など)
- ③育児負担の軽減など、私的理由の場合(リフレッシュ)

お母さんの急な用事や通院、ゆっくり買い物や美容室に行きたいなど、困った時は
お気軽にご利用ください。

	栗山めぐみ幼稚園	栗山いちい保育園	継立まつば保育園
利用日	月～金曜日 ※お盆・年末年始・日曜・祝 日を除きます。	月～土曜日 ※年末年始・日曜・祝日を除 きます。	月～金曜日 ※年末年始・日曜・祝日を除 きます。
利用時間	8:30 ~ 17:00	8:00 ~ 18:00 ※1週間に3日までの利用で す。(緊急の用事の場合は1 カ月)	8:30 ~ 17:00 ※1週間に3日までの利用で す。(緊急の用事の場合は1 カ月)
対象児	2 ~ 5 歳児	1 ~ 5 歳児	1 ~ 5 歳児
料 金 (1時間)	【利用料金】 (町内・外) 300円(同一料金) 【給食費】 300円(希望者のみ)	【利用料金】 ①3歳未満児 (町内)300円(町外)450円 ②3歳以上児 (町内)250円(町外)400円 【給食費】 235円(希望者のみ)	【利用料金】 ①3歳未満児 (町内)300円(町外)450円 ②3歳以上児 (町内)250円(町外)400円 【給食費】 260円(希望者のみ)
申込先	☎ 72-4914 ※希望日の前日までに申し 込みください。	☎ 72-1572 ※希望日の3日前までにお申 し込みください。	☎ 75-2032 ※希望日の3日前までにお申 し込みください。

まち どうも名家族



【問い合わせ】
町子育て支援センター
☎ 72-1280 Fax 72-1320



注！ 継立地区での移動子育て サロンが増えます

今年度の「移動子育てサロン事
業」の継立地区での開催は、当初
4月と11月を予定してしました
が、「もっとやってほしい」とい
う声にこたえ、7月と3月に追加開
催することにしました。
手遊びや絵本の読み聞かせをし
たり、ママカフェを楽しみなが
ら子育てについてのおしゃべりや情
報交換など、親子で楽しく過ごせ
る場になっています。ぜひ、遊び
に来てください。
★日 時
7月20日(水)・11月25日(金)・3月
(日程調整中)
午前10時～正午
★場 所 南部公民館
★対 象 就学前の乳幼児とその保護者
★内 容 親子遊び・ママカフェ・絵本の
読み聞かせなど
※児童センター(第1金曜日)と
角田農村環境改善センター(第
2水曜日)での移動子育てサロ
ンは毎月開催しています。